

# 一般財団法人千葉陸上競技協会

## 第38回理事会議事録

令和3年6月5日

一般財団法人千葉陸上競技協会

代表理事：宇野 裕

議事録署名人：小松崎 光一

議事録署名人：門目 誠

# 第38回理事会

日 時 令和3年6月5日（土）午後14時  
会 場 千葉県総合スポーツセンター 陸上競技場 会議室  
出席状況 出席 25名 欠席 5名 計 25/30  
同席者 監事2名 小松崎監事、門目監事

## 議事内容

- (1) 2020年度事業報告・決算報告・監査報告について
- (2) 2021~2024年度 有識者評議員候補者並びに2021~2022年度監事候補者について
- (3) 2021~2022年度千葉中央地区理事候補者の選任について

## 報告内容

- (1) 千葉県スポーツ協会理事会について
- (2) 各専門委員会より
- (3) その他

1 開会 午後14時

2 定数確認（木内専務理事）

定数30 出席25名 欠席5名 計 25/30

定款第37条により、本理事会は成立。

3 会長挨拶（宇野会長より）

（要旨）第38回理事会に出席いただき感謝する。公務により理事会に出席できないことがあり、理事の皆さんにご迷惑をかけて申し訳なく思う。さて、コロナ禍で大変な時期ではあるが、皆さんのご尽力のおかげで記録会が行われることに感謝申し上げる。本理事会において重要な議題も多くあり、慎重な審議をお願いする。

4 議長選出

木内専務理事から説明があった。

- ・議長選出については定款第36条により、「代表理事又は業務執行理事があたる。」とある。代表理事である宇野会長に議長をお願いする。

5 議事録署名人

宇野会長から説明があった。

- ・定款第41条により、「代表理事及び監事が記名押印する。」とある。代表理事の私、そして小松崎監事と門目監事をお願いする。

## 6 議 事

議案(1) 2020年度事業報告・決算報告・監査報告(案)について

議長から、議案(1)事業報告について、市東総務委員長に説明するよう指示があった。

(市東総務委員長)

2020年度事業報告(会議・派遣事業関係)(案)の資料参照を願いたい。

### ◎派遣事業

1	第93回関東陸上競技選手権大会	8月21日～23日	山梨	派遣中止
2	第75回国民体育大会	10月9日～13日	鹿児島	派遣中止
3	第36回東日本女子駅伝	11月8日	福島	派遣中止
4	第39回全国都道府県対抗女子駅伝	1月17日	京都	派遣中止
5	第26回全国都道府県対抗男子駅伝	1月24日	広島	派遣中止

### ◎表彰事業

千葉陸上競技協会功労賞(3名) 勲功章(8名)

県最高記録章(2名) 高校記録章(6名) 中学記録章(6名)

### ◎講習会

1	千葉陸上競技協会審判講習会	2020年3月29日	千葉大学	開催中止
2	B級公認審判員取得講習会	2021年2月28日	宿泊研修所内	実施

### ◎ちばアクアラインマラソン訓練会

1	ちばアクアラインマラソン全体訓練会	9月19日	長浦	開催中止
2	ちばアクアラインマラソンコース主任連絡会	10月4日	木更津	開催中止
3	ちばアクアラインマラソン前日主任会議	10月17日	木更津	開催中止

### ◎国体選手強化事業

- 1 強化合宿 すべて開催中止

### ◎都道府県対抗駅伝強化事業

- 1 強化合宿 開催中止

### ◎諸会議

#### 1 理事会

第33回	4月28日	千葉陸上競技協会栄章候補者等	書面開催
第34回	6月27日	2019年度事業報告・決算報告等	研修所
	8月24日	国体選手選考会等	開催中止
第35回	2月12日	日本陸連栄章贈与候補者等	
		2021年度行事予定案等	研修所

	第36回	3月20日	2021年度行事予定・競技会要項等	研修所
	第37回	4月18日	千葉陸上競技協会栄章候補者等	総ス陸
	第38回	6月5日	2020年度事業報告・決算報告等	総ス陸
2	定時評議委員会			
		2020年6月27日	2019年度事業報告・決算報告等	研修所
3	加入者団体代表者会議			
		2021年3月20日	2021・2022年理事選任 2021～2024年度地区選出評議員	研修所
4	事務局会議			
	第1回	4月4日	県記録会プログラム編成会議	開催中止
	第2回	8月10日(変更)	県選手権プログラム編成会議	総ス陸
	第3回	7月18日	国体最終選考会プログラム編成会議	開催中止
	第4回	10月17日(変更)	クラブ対抗プログラム編成会議	研修所
	第5回	9月20日	県民体育大会プログラム編成会議	開催中止
	第6回	10月3日	秋季記録会プログラム編成会議	研修所
	第7回	1月23日	大会要項検討・審判講習会準備	研修所
5	選手選考会議			
	すべて開催中止			
6	委員長会議			
		12月5日	2020年度の成果と反省及び事業検討	研修所
7	栄章委員会			
	第1回	4月28日	千葉陸上競技協会栄章贈与候補者	書面開催
	第2回	12月12日	日本陸連栄章贈与候補者	研修所
6	財務委員会			
		2021年3月6日	現状報告及び2021年度予算案	事務局
7	監査			
		2021年5月29日	2020年度財務状況及び事業の精査	総ス陸

議長から、議案(1)競技大会事業報告について、伊藤競技運営委員長に説明するよう指示があった。

(伊藤競技運営委員長)

2020年度競技大会事業報告(参加人数・審判人数)の資料参照を願いたい。

- ・コロナ禍の大会開催で、8月以降から安全対策を行いながら開催した。参加人数、審判人数の詳細については資料参照を願う。

## 議案（１）２０２０年度決算報告（案）について

議長から、議案（１）決算報告を説明するよう指示があった。

（中村理事）

２０２０年度決算報告書を参照願いたい。

- ・決算報告書１ページは「貸借対照表」、２～３ページは「正味財産増減計算書」４ページは「財産目録」５ページは「監査報告書」である。
- ・法人会計基準に準拠し、税理士に確認の上、これらの財務諸表を作成した。
- ・「貸借対照表」は当該事業年度末における法人の財務状態を表示することを目的としている。
- ・「正味財産増減計算書」は法人の正味財産の増減の内容を明らかにすることを目的としている。
- ・固定資産の減価償却の方法は定率法により行っている。
- ・１ページ「貸借対照表」について説明をする。前年度との比較増減であり、「資産の部・流動資産」は 2,032,067 円増額となった。また、「資産の部・固定資産」は、簿価 2 円になった。資産合計金額は 23,226,500 円である。対して、「負債の部」は、0 円である。これにより「当期剰余金」 2,032,067 円になり「翌年度繰越金」は 23,226,500 円になった。
- ・２～３ページ「収支計算書」について説明をする。予算額との比較増減であり、経常収益は 37,198,054 円減額である。コロナ禍によるアクアラインマラソン大会中止や他の大会中止による減額である。経常費用は 39,230,121 円減額であった。経常収益合計が 38,951,550 円だったことに対し、経常費用合計が 36,919,483 円だったので、差引 2,032,067 円の当期経常収支差額であった。

「経常収益」は 38,951,550 円であり、内訳は、[登録料]17,989,500 円、[補助金]12,208,000 円、[事業収入]6,761,200 円、[その他の事業収入]1,992,700 円、[雑収入]150 円である。

「経常費用」は 36,919,483 円であり、内訳は、[事業費]27,076,818 円、[管理費]9,842,665 円であった。

[事業費]については、大会費 8,442,285 円、派遣費 61,160 円、強化費 15,824,816 円であった。会議費、報償費、印刷費、表彰費は、予算内であった。旅費、負担費は若干の増額であった。

[管理費]は、事務局費でもあり経費の見直し、節約等を図ったが予算比 137,641 円の増額であった。

収支ともに減少した要因は、コロナ感染症対策の為に大会の開催が減少したためである。

以上が、令和２年度（２０２０年度）決算の認定についての説明である。審議を願う。

議長から、議案（１）２０２０年度事業報告・競技会事業報告・決算報告について質問及び意見が求められた。

（質問 伊東強化委員長）

- ・中体連会計報告書の登録選手用アスリートビブス印刷費は、強化費用から支出するものなのか。

（回答 中村理事）

- ・特に登録選手用アスリートビブス印刷費の内容は聞いていない。

（伊東強化委員長）

- ・了解した。後日、中体連に確認する。

（意見 塩谷理事）

- ・今回はコロナ禍での大会運営となり決算報告も厳しい状況である。今後は精査しながら節約に努める必要がある。

（質問 畠中理事）

- ・決算報告 財産目録 I 資産の部の2 固定資産の記載についてお聞きしたい。

（回答 中村理事）

- ・記録情報処理用PCを購入し、減価償却して現在は簿価2円として残っている。と言う記載である。

議長から、議案（１）２０２０年度事業・競技会事業報告・決算報告について、他に質問及び意見が求められたが、特になかった。

議長が監事に監査報告を求め、小松崎監事より監査報告があった。

（小松崎監事より）

監査報告書を参照願いたい。

（要旨）令和２年４月１日から令和３年３月３１日までの事業年度における理事の職務執行、事業報告及び計算書類並びにこれらの付属明細書を監査した。

#### 1 監査方法及び内容

理事及び事務局等との意思疎通により情報収集に努めるとともに、理事会等会議に出席し、専務理事及び事務局員からその職務の執行状況について報告を受け、また必要に応じて関係書類を閲覧し、業務及び財務の状況を調査した。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討するとともに、会計帳簿等資料の調査を行い、計算書類（貸借対照表及び収支計算書）及び付属明細書並びに財産目録について検討した。

## 2 監査意見

### (1) 事業報告等の監査結果

- ①法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示していると認める。
- ②理事の職務の執行に関する不正行為、または法令もしくは定款に違反する事実は認められない。

### (2) 財務報告等の監査結果

計算書類及び、その付属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況を、すべての重要な点において適正に示していると認める。以上監査報告である。

今後の改善点としては、高体連並びに中体連の会計報告について、千葉陸上競技協会会計報告に準じて報告することが望ましいと思われる。

議長から、監査報告書について質問及び意見が求められたが、特になかった。

議案（1）2020年度事業報告・決算報告・監査報告については承認された。

議案（2）2021～2024年度有識者評議員候補者、並びに2021・2022年度監事候補者について

議長から、議案（2）2021～2024年度有識者評議員候補者、並びに2021・2022年度監事候補者について、木内専務理事に説明するよう指示があった。

（木内専務理事）

2021～2024年度有識者評議員候補者、並びに2021・2022年度理事・監事候補者の資料参照を願いたい。定款第13条1項並びに定款第29条1・2項に基づき、3月23日の加入者団体代表者会議及び4月18日の理事会で理事並びに地域評議員候補者は承認されている。今回は有識者評議員候補者3名、並びに監事候補者2名を推薦し、審議を願う。

有識者評議員

牛玖 好文氏（重任）      橋本 通平氏（重任）      藤原 直紀氏（重任）

監事2名

小松崎 光一氏（重任）      門目 誠氏（重任）

議長から、議案（2）について、質問及び意見が求められたが、特になかった。

議案（2）2021～2024年度有識者評議員候補者、並びに2021・2022年度監事候補者については承認された。

議案（３）２０２１・２０２２年度千葉中央地区理事候補者の選任について

議長から、議案（３）２０２１・２０２２年度千葉中央地区理事候補者の選任について、木内専務理事に説明するよう指示があった。

- ・４月の理事会で、千葉中央地区理事候補者の小野岩男氏が承認されたが、千葉陸上競技協会 規定第５条役員の定年７５歳に抵触する。よって小野岩男氏から大野肇氏に変更する。審議を願う。

議長から、議案（３）質問及び意見が求められたが、特になかった。

議案（３）２０２１・２０２２年度千葉中央地区理事候補者の選任については承認された。

報告事項（１）千葉県スポーツ協会理事会より

議長から木内理事に、千葉県スポーツ協会理事会の報告をするよう指示があった。

（木内理事）

令和３年度第１回千葉県スポーツ協会理事会が５月１９日、スポーツ科学センターで開催された。詳細については資料を回覧する。

- ・千葉県スポーツ協会事務局長が、後藤氏から前田氏となる。
- ・令和２年度事業報告並びに決算報告については資料の通りである。
- ・理事候補者は木内俊秀氏、評議委員候補者は高津乙郎氏とする。
- ・コロナ感染防止対策費用の一部を加盟団体へ検討中である。

報告事項（２）専門委員会より

議長から各専門委員長等に指示があり、委員会ごとに各委員長が説明をした。

総務委員会（市東委員長）

- ・千葉陸協便りの原稿等への協力に感謝する。今後は、地域陸上競技協会と連携を図り、地域陸協で活躍されている情報等も載せる方向で考えている。今後も協力を願う。

競技運営委員会（伊藤委員長）

- ・千葉県選手権、クラブ対抗等の準備を進めている。
- ・県民大会は、実施の方向で進めている。

強化委員会（伊東委員長）

- ・三重国体に向け強化を進めてはいるが、コロナ禍で例年通りとはいかない状況である。
- ・国体選手選考については、コロナ禍の状況を見極めながら適正に選考していく。

#### 施設用器具委員会（松本委員長）

- ・青葉と東総の競技場の検定は、無事に終了した。
- ・2022年アクアラインマラソン実施の場合は、
- ・千葉県の陸上競技場は、秋に好記録が出るように作られている。時期にもよるがホームストレートが向かい風になることがある。100mにおいてホームストレートが向かい風の場合に、バックストレートを使うことができないか、という意見がある。施設の状態にもよるが、各地域陸協でそのような意見があれば教えていただきたい。

#### 学連（越川理事）

- ・第100回関東学生陸上競技対抗選手権大会において、多くの千葉県出身選手が活躍をする。

#### 高体連（香取委員長）

- ・今年度の大会が開催され、千葉陸上競技協会の協力に感謝する。
- ・関東大会が6月18日より神奈川県で開催される。
- ・千葉県で行われる関東大会規模の開催は、今年度はない。

#### 中体連（舟橋委員長）

- ・欠席にて報告なし。

#### マスターズ（鈴木理事）

- ・マスターズ記録会の協力に感謝する。8月9日第40回マスターズ選手権への協力を願う。
- ・2022年関東マスターズ選手権が千葉県開催の予定である。ご協力を願う。

#### 報告事項（3）その他

- ・特になし。

### 8. その他

#### （質問 塩谷理事）

- ・各専門部に確認するところだが、総務にお聞きする。今後、女性理事を増やすように言われているが、理事も含め特に女子審判員を増やす考えはあるのか。

#### （回答 市東総務委員長）

- ・女子審判員が参加する上での多様な問題点も承知している。過去に取り組んだ経緯もある。これからは男女審判比率を考慮しながら、さらに女性審判員が参加しやすくなる環境整備が必要で、検討する考えはある。

## 9. 閉会

宇野会長から閉会が宣言された。

午後15時10分 閉会